

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たちNo.26 東京大田支部
(キャロットクラブ)**● あゆみ**

当支部は、1989年7月大田区の保健師さんたちの自主勉強会に参加した地域のダウン症児を持つ親たちが会を結成。当初は会場の確保や会報の印刷等に関して、保健師さんたちのサポートを受けてスタートしました。徐々に会員数も増えニーズの広がりとともに、乳幼児部、学童部、成人部に分かれての活動も実施。発足時点から、毎月1回の勉強会と、会報「キャロット通信」を月刊で発行し続けています。現在、会報は300号を超えました。

● 活動

月例の勉強会では、様々な分野の先生をお招きし、しょうがいに対する知識を深め、入園・入学についての地域ならではの情報交換会などを開催。座学だけでなく、タッチケアやママ対象のヨガなど、楽しい会も同時に企画しています。

● 支部長より 当会は幸いにも先輩が多いこともあり、入園・入学・就職・性のことなどの体験談を聞くことで、将来への見通しを持てるのが、魅力ではないかと感じています。課題は、情報化時代の流れを受け、乳幼児部の魅力的な活動の定期的な開催や、本人活動のさらなる充実があげられます。

写真は料理教室の様子。



- ◆設立年度：1989年
- ◆支部長：藤澤 普子
- ◆支部会員：120 家族、賛助会員 5名
- ◆ご本人年齢：0 歳から 32 歳
- ◆対象地域：東京都大田区・品川区



バーベキュー大会には、たくさんの会員が参加。